

選挙の記録

令和4年7月10日執行 参議院議員選挙



江東区

参議院議員選挙

<公営ポスター掲示場>



<投票所風景> 第3投票所 中村中学校・高等学校



<投票所風景> 第7投票所 東川小学校



参議院議員選挙

<区ホームページ画像>

参議院議員選挙

投票日

7月10日

午前7時～午後8時

投票日当日の混雑を避けるために
期日前投票 をご活用ください

せんき

The poster features a yellow background with large blue text for the election name and date. A blue banner at the bottom contains white text promoting advance voting. A cartoon mascot character is on the right side.

<開票所風景> ホテルイースト21



<開票所風景> ホテルイースト21



は し が き

令和4年7月25日任期満了に伴う、参議院議員選挙が6月22日に公示、7月10日に執行されました。昨年執行の東京都議会議員選挙・衆議院議員選挙に引き続き新型コロナウイルス感染症への対策を講じ、選挙人に少しでも安心して投票してもらえるよう準備や期日前投票所での混雑状況の周知をいたしました。

ポスター掲示場については、東京都選挙管理委員会からの立候補者数見込みを参考にし、当初36面で制作設置を行いました。立候補届出書類の配布希望者が50名を超えたことから、東京都選挙管理委員会の指示により、設置後の盤面に3面増設いたしました。最終的には、立候補者数は34名と前回（令和元年）より14名多い結果となりました。

また、今回の選挙の争点としましては、景気・雇用対策を軸に選挙戦が繰り広げられました。理由としては、国民の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、感染状況が落ち着いてきたことが背景にあるとみられます。感染抑止そのものよりも、経済活動とどう両立させるかに論点は移ってきていると考えられます。

本区における投票率は、58.20%となり、前回同選挙と比べ5.77ポイントの増となり、また、東京都全体の投票率（56.55%）や23区平均の投票率（56.53%）をともに上回りました。特に、若年層の投票率については、10歳代が52.27%、20歳代が41.93%となり、前回同選挙と比べそれぞれ12.27ポイント、15.32ポイント上回る結果となりました。新型コロナウイルス感染症の第7波による感染者数の増加の影響が心配されましたが、国政に対する若年層の関心の高まりがうかがえるものとなりました。

加えて、期日前投票者数は77,623人となり、投票者全体に占める割合は31.50%と前回同選挙よりも4.54ポイント上昇しました。連日の猛暑や新型コロナウイルス感染症の再拡大から外出を控えるような報道もありましたが、前回同選挙よりも期間が1日長かったことや、豊洲シビックセンターにおいて公示日翌日から開設し、分散投票を促した結果と捉えております。

最後になりますが、今回の参議院議員選挙は、多くの方々にご協力をいただき、無事に管理執行することができました。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

ここに選挙の記録をまとめましたので、ご高覧いただければ幸いです。

令和5年2月

江東区選挙管理委員会